

編集と発行 高知県安芸郡馬路村 馬路村公民館
印刷 川北印刷所

馬路村 広報

人口と世帯数

(8月末日、住民基本台帳による)

Table with columns: 大字, 男, 女, 計, 世帯数. Rows: 馬路, 魚梁瀬, 計.

一口辞典

Table showing population and household data for 馬路村 from 昭和30年 to 昭和45年.



村の文化財

馬路村文化財調査委員会では、村内の神社仏閣の調査を一応終り、現在民具の調査を行なっています。写真はいずれも馬路金林寺薬師堂に保存されている重要文化財で右が毘沙門天立像、左が不動明王立像。



建設事業費に九千三百万円

三月と六月の両定例議会を経て、村の一般会計予算は、現在総額二億九千四百四十二万円となっております。なお、簡易水道特別会計予算は一千五百八十八万円、国民健康保険特別会計予算は一千九百四十五万円。

本年度予算で計画された主な事業費は次のとおり。衛生費関係—馬路ごみ焼却炉新設二百六十万円。農業費関係—農道西浦木線開設(延長百三十万円、幅二万円)。

三億円の大打撃 昭和四十七年度一般会計予算

昭和47年度一般会計予算

(単位:千円。比率%)

Large table showing budget details for 昭和47年度, including categories like 歳入 (Revenue) and 歳出 (Expenditure) with amounts and percentages.

へき地教育対策特別委員会発足

魚梁瀬小中へき地級切下げ

へき地教育振興法施行規則が本年五月一日に改正され、全国のへき地小中学校の級地指定が変更になりました。魚梁瀬小中学校も三級地であったものが、今回の改正で、二級地に格下げされました。

乾年長収入役勇退

収入役に 西尾晃一郎 教育長に 西野真司

人事異動

乾年長さん(六十一歳)は、昭和二十四年書記として村役場に奉職、昭和三十五年三月三期収入役をつとめられ、本年五月二十九日で任期満了となるのを機会に勇退されました。

日誌

- List of dates and events: 3月 10日 定例議会(16日まで) 15日 馬路中学校卒業式 16日 魚梁瀬中学校卒業式 23日 魚、馬小卒業式 1日 新年度(庁内人事異動) 12日 小石川山祭 22日 馬路地区春季職域ソフトボール大会(優勝青年チーム) 26日 馬路婦人会総会 15日 沖繩返還記念日 19日 臨時村議会 6月 18日 全国家庭婦人バレーボール大会高知県大会で馬路ママさんバレー部優勝 8日 農業委員選挙 PTA廃品回収事業 22日 馬路婦人会模範村会 15日 馬路地区納涼祭 16日 魚梁瀬地区納涼、湖水祭 19日 馬路PTA水泳教室



今回から、この欄を担当します山崎です。よろしくお願ひします。

「血圧を考える」というシリーズを六回に渡って掲載致します。ご意見をお寄せ下さい。

### 血圧を考える

第一回 高血圧とは  
よく年令に九〇を足したものが正常な最高血圧だなどと言われますが、正確な判断の材料にはなりません。確かに年令が高くなれば血圧も高くなるのですが、その人のからだの状態や、病気の有無など、血圧はいつも変動しています。現在在我国では、最高血圧が一四〇〜一六〇以上、最低

血圧が九〇〜一〇〇以上を高血圧とみなしています。しかし注意しなければならぬのは、高血圧は病気の状態ではないということです。血圧が高いことによっておこるいろいろな病気が問題なのです。高血圧のために脳や、心臓や、腎臓に障害がおこります。例えば、高血圧の状態が長く続いていると、心臓は働きすぎて大きくなり、過度の働きに耐えられなくなると心不全になり、心不全はやがて死につながります。このように、高血圧は脳、心臓、腎臓のどこかに障害をおこして死にまで及び重大な状態です。高血圧症の原因については、多数の研究がなされていますがこれといった決めはありません。まず、「遺伝する」ということで、高血圧症の家系には、高血圧症が発見されやすいこと



山崎保険婦さん

### 中芸消防署 救急業務開始

四月一日より中芸消防署では救急業務を始めました。

救急業務とは、一災害により生じた事故。二、屋外もしくは公衆の出入する場所が生じた事故。三、その他屋内で生じた急病、負傷等の事故で傷病者を医療機関などへ迅速に搬送する適当な手段がほかにないとき、病院・診療所などへ応急手当をしながら搬送する。四、搬送料は無料

中芸消防署では専任の救急隊員を設置し夜間でも業務いたします。署員一同心から適切な御活用を望んでおります。電話(田野局) 二六四三二六四八

### 企画課新設について

#### 谷井課長から

四月三十日附「高新」紙上で企画課新設についてのお尋ねを戴きました。村政の動きについて村民の皆様が鋭い関心を払ってくださる事に心から御礼を申し上げます。

従ってこの政策資料の起案に当っては、関係ある各課長との横の連絡を密にしてそれぞれの担当分野における専門知識を十分に活用させて頂きたいと思っております。

昭和四十七年当初議会においてあらたに企画課を新設する案件が成立致しまして、その結果私が就任する迄には色々の干渉曲折がありました。四月十日附で長い間沢山の方々からお力添えをいただきまして、議会議長の職について辞任を認めて戴き企画課長に就任させて頂きました。

仕事の性格上広い範囲で色々の分野に関係をもたざるを得ませんが、課長と言いつつ職分範囲については充分に戒心して「白飯頭へ上った見本」だとの御笑いをうけ部内機構の流れを乱さないよう心掛ける点には時にきびしく自分を律して行く所存でございます。

私が新任の抱負等申し述べることが一般的通例のようにございますが私の職分は単独にあれをやる、これをやると言うようなものではないのでして大局的な行政の変化、進行を見きわめながら、併せて村民と議会議長とを正確に把握して村長が政策を立案し、助役が財政上の裏づけをするに足るだけの資料を提起してゆくべきものでございますので極めて一般的な範囲で御挨拶申し上げます。

次に言及したいのは議会との関係で御座います。お顔見知りの方々で私共も九年間御世話になってきた世界でございますので、お互いの意志を通じてゆく点については誠意を以てのぞみお互いにお互いの権限を充分に認めあひながら、おかすこともなく、おかされることもなく議会とやうな場でお互いに最良、最高の論議をうたてて白熱の論議は当然あるべきもので私は、そおした意味での潤滑油の役割りを果たしたいと考えております。個々の企画に手をつける前に



### 郵便局だより

#### ★通話終了後の終話信号を

最近特に通話通話が混みあいて大変迷惑をおかけしておりますが、この混みあいを防ぐため、一般加入電話からお掛けになる時は必ず、終話信号(話が終わらばハンドルの廻す)をお願いいたします。

地域集約電話をお持ちの方が一般電話をお使いになるとき、ややもすると忘れがちですが、特に市外通話の場合、料金に影響しますので通話終了後は、必ず終話信号をお願いいたします。

★郵便番号は正しくハツキリと先般郵便番号についてアンケートをお願ひいたしましたところ、多数の方々の御協力をいただきまして有難う存じました。郵便番号制度実施以来、年毎に記載率も向上して参りましたが、未だに書いていないものが、間違つたもの、正しい書

き方ができていないものがあります。せっかく書いていただいた郵便番号も書き違えや読みにくい数字を書くことと行道を違えてしまひます。郵便番号は正確にハッキリと願ひいたします。なお「郵便番号は宛所の一部」と思つて差出人の郵便番号とも必ず書いてください。正しい郵便番号の記載は、あなたの郵便物を早くお届けすることになります。

★外国郵便規則が一部改正されました。去る七月一日から外国郵便規則の一部改正されました。外国宛の郵便物を差し出される方は郵便局窓口にお尋ね下さつて料金の不足等のないよう、願ひいたします。なお外国宛郵便物は、内容品、宛て先によって包装に条件がつけられていますので御注意願ひいたします。

馬路村議会は昭和四十四年十月十日から同十六日まで県外先進地視察を実施したので報告します。研修団は昨年の議員選挙で新しく当選した議員を主体に六名で構成し、研修目的は、新しい時代感覚の吸収と、先進地の産業開発状況を見聞し、それを本村の産業開発に創造的に活用し本村発展に役立てる事を目的としました。

▲実施日程  
十日 馬路寮(名古屋着)  
十一日 岐阜県川上村森林組合(総合センター)視察  
十二日 神奈川県真鶴町役場視察  
十三日 県選出国會議員に安芸(馬路線、小石川)大木屋線林道工事促進陳情及び参議院國會議事堂見学  
十四日 議長、林野庁訪問、指導部長他面談  
十五日 東京発  
十六日 帰村  
▲第一視察地  
岐阜県恵那郡川上村、川上村森林組合

一、視察の目的  
過疎対策として実施せられていた木工企業の実態はいかなるものであるか、理事者の考えはどこにあるか。  
二、視察対象  
川上村森林組合直管製材工場及び同組合直管額縁工場  
三、面接説明を受けた者  
川上村森林組合組合長及び川上村役場助役  
四、視察所見  
同組合の経営はすでに「林業新知識」誌上にも紹介され意欲的優良組合として名高く、私達の視察した日にも遠く北海道よりの視察団もあり、引続き私達が組合長の説明を受けたわけである。

同村は人口わずかに一千百人の小村であつて戸数は二百五十八戸である。総面積二千九百九十九畝で山林二千七百五十六畝(九十二畝)

## 馬路村議会 研修視察報告

1行6名 6泊7日

(耕地八十三畝(三割)宅地百五十三畝(五割)である。住民の生活状況  
個人の財産は一般的に少なく村有山林は比較的豊かである。個人所得は耕地狭少の為農業所得は少なく、山林所得及びこれに関連した勤労所得が主となっている。  
村予算は一億六千万程度で、その五十割を木材販売代金でまかなつてゐる。  
五、森林組合の概要  
正組合員百六十名  
役員、理事五名(組合長 常勤)監事三名  
職員、男三名、女二名  
従業員、製材、輸送十三名

組合長の説明  
木工場の経営においては、機構と資金は案外出来やすいが理事者に人を得ぬといふ「自分が裸になつてもやりぬく」といふ人を得ることが最重点である旨を何回も強調された。  
。原木高の製品安が引続いていくであろう市況であるから、よほど木材加工工場は慎重をきかねばならぬ。岐阜県内でも四組合が脱落していった。  
(水は低い所に流れ、木材は高い所に流れる)  
。労働基準法違反となつてもやめていくという様でないとい

川上村役場、助役の話  
川上村は明治二十二年町村制実施の時に坂下村と合併してしたが明治三十八年七月宗教その他の関係で分村し今日に至つては、分村の際から村有林を持つよう指導があり、現在村内山林の三十一・五パーセント(八百六十八町歩)所有し、直営で造林している。  
伐木は五ヶ年計画で毎年六千万円(伐木、搬出費を含む)売却している。  
一般会計から特別会計への繰出しは、診療所へ百万円、国保へ百七十万円である。  
医師は八十才の高令者であるが、現在元気で診療に當つてい

教育設備は昭和四十一年〜四十三年の三カ年間に鉄筋コンクリート建に新築した。  
一役場職員の採用方法は公募であるが、若い者は名古屋方面に出稼ぎし希望者が無くて困る。職員の高令率は男五十七才、女五十才である。  
し尿、ちりの処理方法は、各事業場、家庭ごとに処理することを原則とし、それで処理できない以上の物を広域行政の施設に処理を依頼している。  
老人福祉に特に重点を置き、六十五才以上の人は、医療費は制限事項なく、全員全額無料であつて、また、これ等の人に村費にて年額一百万円の年金を支給している。

▲第二視察地  
神奈川県足柄下郡真鶴町  
一、視察の目的  
小規模町村の観光開発の実態はどうか  
二、面接説明を受けた者  
町長 尾森東次、町議會議長 青木静雄  
三、本町の概要  
本町は神奈川県の西南部に在り、相模湾に突出した小さな半島が此の町の全部である。  
町の総面積が七平方キロで戸数二千六百戸、人口一万二千人である。  
▲当町の産業の状況  
一、観光……昭和四十五年の実績によると一カ年の宿泊客六万七千人、日帰り客三百二十八万人、観光客が町に落ちる金二十億円主として夏は磯遊び、魚釣り客が来るものである。  
半島全体が県立自然公園となつてゐる。  
大ホテルが並んでゐるといふ状態ではなく、一般民家らしいの小旅館が三十三軒ある。  
ロ、採石……町北部に埋立用石材があり船で積出されており年間八億円の売上げがある。  
ハ、漁業……年間三億円の水揚げがある。  
ニ、ミカン……年間三億円の産額。  
四、特に観光について、  
当町の観光協会の会長は町長が就任していることを見ても観光立町に対する町役場執行理事者の並々な積極的な姿勢がうかがえるのである。(議事事務局)

川上村役場、助役の話  
川上村は明治二十二年町村制実施の時に坂下村と合併してしたが明治三十八年七月宗教その他の関係で分村し今日に至つては、分村の際から村有林を持つよう指導があり、現在村内山林の三十一・五パーセント(八百六十八町歩)所有し、直営で造林している。  
伐木は五ヶ年計画で毎年六千万円(伐木、搬出費を含む)売却している。  
一般会計から特別会計への繰出しは、診療所へ百万円、国保へ百七十万円である。  
医師は八十才の高令者であるが、現在元気で診療に當つてい



# 教育の窓

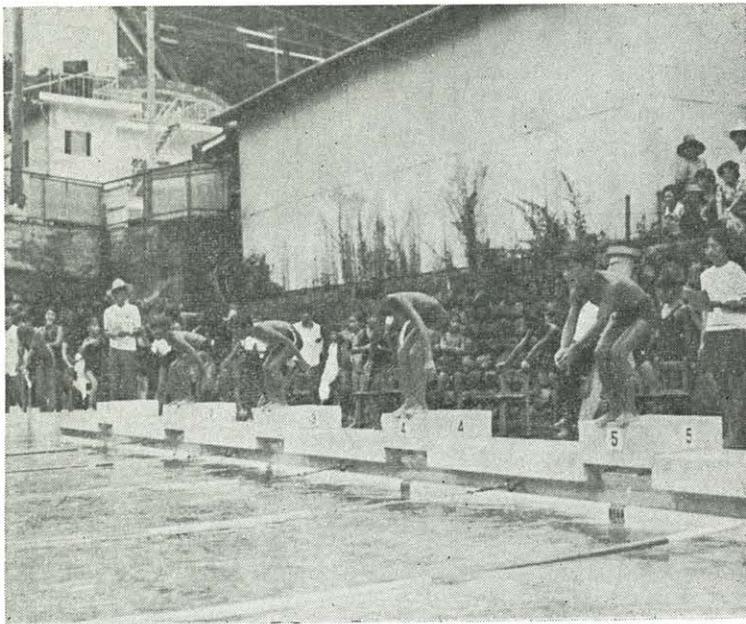
## 村内水泳交歓会 新記録19誕生

第五回村内水泳交歓会は九月八日(金)馬路小中プールで、百五十数名の村内小中学校児童生徒参加のもとに熱戦がくりひろげられました。

にわか雨の降る中で、選手たちは日頃の練習の成果を充分発揮し、好記録がたくさん出ました。①はこんどの大会で更新された新記録です。

小学校自由形

順位	氏名	校名	記録
1	小原 昌信	魚	二二・四
2	中屋 幸治	馬	二四・〇
3	乾 修二	馬	二四・一
(三年男子)	二五米		
1	大野小百合	馬	二四・八
2	栢山 梢	魚	二五・八
3	東 さゆり	馬	二七・四
(四年男子)	二五米		
1	尾谷 倫章	馬	一九・二
2	井上 博文	馬	二〇・三
(三年男子)	二五米		
1	山崎 準司	魚	二〇・九
2	谷井 慎二	馬	二〇・九
(四年女子)	二五米		
1	久保 尚子	馬	二〇・二
2	門田美智代	魚	二五・〇
3	中山 加代	馬	二五・九
(五年男子)	五〇米		
1	久保 二郎	馬	四〇・六
2	浦本 義伸	馬	四二・〇
3	谷井 清人	馬	四二・三
(五年女子)	五〇米		
1	乾 志麻	馬	四四・〇
2	栢山 敏	魚	四六・四
3	岡嶋 加枝	馬	五〇・六
(六年男子)	五〇米		
1	山崎 裕人	馬	三五・六
2	萩野 和也	馬	三七・一
3	清岡 修二	馬	三九・〇
(六年女子)	五〇米		
1	清水 美枝	馬	四二・八
2	木下 栄美	馬	四三・六
3	中屋 理香	馬	四三・九
(小学校平泳)	二五米		



二学期へのスタート(水泳交歓会)

1 井上 忠雄	馬	二八・二	3 木下 栄美	馬	二七・四
2 小原 昌信	魚	三〇・四	(中学校自由形)		
3 竹部 正志	馬	三一・三	1 山崎 英臣	魚	三四・五
(三年女子)	二五米		2 新居 裕幸	馬	三五・一
1 五味 初恵	馬	三八・三	3 山崎 一明	馬	三六・〇
2 池田 亜紀	馬	三五・九	(二年女子)	五〇米	
(四年男子)	二五米		1 岡田 るみ	馬	三九・二
1 井上 博文	馬	二七・九	2 大野かおる	馬	四一・九
2 大野 孝則	馬	二八・一	3 西村 みさ	魚	四四・四
3 手島 雅弘	魚	二九・一	(二年男子)	五〇米	
(四年女子)	二五米		1 安岡 範和	馬	三四・六
1 門田美智代	魚	三二・〇	2 木下 幸久	馬	三四・八
2 中山 加代	馬	三五・八	3 手島 俊夫	魚	三七・四
3 手島 真実	魚	四二・四	(二年女子)	五〇米	
(五年男子)	二五米		1 中元 正子	馬	四〇・二
1 久保 二郎	馬	二七・二	2 公文かおり	馬	四一・一
2 新玉 一平	馬	二七・五	3 永吉 誠子	馬	四二・三
3 西山 栄二	馬	三〇・〇	(三年男子)	五〇米	
(五年女子)	二五米		1 山口 哲夫	魚	三一・一
1 東 ひとみ	魚	二五・九	2 平 栄一	馬	三五・〇
2 萩野 智子	馬	二八・八	3 界 一雄	馬	三五・一
3 岡嶋 加枝	馬	二九・一	(三年女子)	五〇米	
(六年男子)	二五米		1 山崎 信子	魚	四〇・六
1 山中 裕人	馬	二二・九	2 五百蔵律子	馬	四〇・八
2 山崎 学	魚	二四・一	3 下司りり子	馬	四一・三
3 萩野 和也	馬	二四・四	(男子)	一〇〇米	
(六年女子)	二五米		1 山崎英臣	魚	一・一六・九
1 小原 広恵	魚	二四・九	2 小松啓二	馬	一・二〇・三
2 中屋 秀子	馬	二九・五	3 坂本 亮	馬	一・二二・四
3 門脇 知恵	魚	二九・六	(中学校平泳)	二五米	
(三年男子)	二五米		1 山崎 英臣	魚	四六・一
1 井上 忠雄	馬	三〇・一	2 木下 一彦	馬	五〇・八
2 中屋 幸治	馬	三三・六	3 栢山 民夫	馬	五一・二
3 乾 招雄	馬	四六・二	(二年女子)	二五米	
(三年女子)	二五米		1 手島 真弓	魚	二六・六
1 大野小百合	馬	三二・四	2 浦本 千恵	馬	二八・六
2 五味 初恵	馬	三四・五	(二年男子)	五〇米	
3 栢山 梢	魚	三九・六	1 小松 啓二	馬	四五・二
(四年男子)	二五米		2 木下 幸久	馬	五四・六
1 尾谷 倫章	馬	三〇・五	3 萩 知之	馬	五六・三
2 川本 龍也	馬	三二・三	(二年女子)	二五米	
(四年女子)	二五米		1 中元 正子	馬	二六・二
1 久保 直子	馬	一六・七	2 中村美智代	魚	二九・〇
(五年男子)	二五米		3 小原 さえ	馬	二九・一
1 浦本 義伸	馬	二四・四	(三年男子)	五〇米	
2 清岡 弘男	魚	一九・二	1 清水 斉	馬	四一・一
3 五味 隆仁	馬	三〇・一	2 島田 善富	魚	四六・四
(五年女子)	二五米		3 平 栄一	馬	四七・〇
1 乾 志麻	馬	一三・五	(三年女子)	二五米	
2 萩野 智子	馬	三二・〇	1 大西 立子	馬	一五・九
3 永吉 綾子	馬	三三・三	2 清岡 律	馬	二八・三
(六年男子)	二五米		(中学校背泳)	二五米	
1 浦本 啓仁	馬	一一・四	(二年男子)	五〇米	
2 小松 寛史	馬	一五・三	1 清岡 真二	馬	四五・八
3 田中 正義	馬	一六・二	2 山崎 一明	魚	四六・〇
(六年女子)	二五米		3 久保 尚登	馬	五五・六
1 清水 美枝	馬	二二・五	(二年女子)	二五米	
2 小谷 礼子	魚	二四・九	1 浅井 一恵	馬	二四・八

昭和四十七年度馬路村教育行政方針が、教育委員会から次のように発表されました。

※基本方針

馬路村教育委員会は、新時代をひらく社会の急速な発展変化と馬路村の現況に立ち、村民の積極的な協力のもとに高い知性、豊かな情操、たくましい意志と創造的な個性をもった心身ともに健全な人間の育成を主眼として、学校教育の推進と社会教育の振興をはかる。

## 昭和47年度 馬路村教育行政方針

- 児童生徒の発達段階に応じた基礎体力づくり、全員参加をめざしたクラブ活動の促進をはかる。
- 地域との連携
- 学校、父兄、地教委間の交流を密にし、共通理解を深め教育士魂の開発につとめる。
- 過疎化対策
- 過疎化現象による児童生徒の急激な減少に伴ない複式化の問題を検討し、その対策につとめる。
- ※具体目標
- 一校一研究(村指定)
  - 馬路小・中——教育機器を利用した学習指導法の改善
  - 魚梁瀬小・中——環境整備と特別教育活動
  - 村内教員研修会の開催
  - 研修指導員の現場進出
  - 進路指導主事の設置
  - 教育機器の活用
  - 道徳教育、同和教育
  - 村内小中学校水泳交歓会
  - 文集「やまびこ」の発行
  - 写生会(子ども展)
  - 優良児童および九カ年精勤、皆勤の表彰
  - 教育懇談会の開催(年一回)
  - 馬路小体育館ピアノ購入
  - 馬路小放送室改修
  - 馬路中給食運搬用車寄せ新設
  - 馬路中夜間照明灯の増設
  - 魚梁瀬小中環境緑化(運動場芝生化ほか)
- ☆社会教育
- 活動の基本目標
- 健康で善意にみちた美しい村造り
- ※重点目標
- 活動体制の確立
  - 各種学級の振興
  - 各種団体機関との協調
  - 青少年団体の育成強化
  - 社会教育の振興
  - 文化財の保護
- ※実践計画
- 各種団体機関の協調体制の確立
  - 婦人会、PTA、青年団、体育会その他各種団体機関等の連絡協議会を開催して協調
- 児童生徒の健全育成
- 健康および安全管理、保健安全教育、学校給食を充実し心身ともに健康な児童生徒の育成をはかる。
  - 道徳教育、生徒指導を充実し、児童生徒の自主的で規律ある生活態度と集団生活への適応をはかる。
  - 生徒の能力、適性に応ずる進路指導の徹底をはかる。
- 学校体育の振興
- 児童生徒の健全育成
  - 健康および安全管理、保健安全教育、学校給食を充実し心身ともに健康な児童生徒の育成をはかる。
  - 道徳教育、生徒指導を充実し、児童生徒の自主的で規律ある生活態度と集団生活への適応をはかる。
  - 生徒の能力、適性に応ずる進路指導の徹底をはかる。
- 学校体育の振興
- 児童生徒の健全育成
  - 健康および安全管理、保健安全教育、学校給食を充実し心身ともに健康な児童生徒の育成をはかる。
  - 道徳教育、生徒指導を充実し、児童生徒の自主的で規律ある生活態度と集団生活への適応をはかる。
  - 生徒の能力、適性に応ずる進路指導の徹底をはかる。



編集後記

◎日中は残暑厳しい毎日が続いておりましたが朝夕は涼しく秋の装いです。

◎春から担当者が変わり長期間、発行出来なかつたこと村民の皆様にお詫びします。

◎何分にも未熟者ですので皆様のご協力をお願い致します。

◎なお、広報へのご意見、ご希望がございましたら公民館まで◎次号は十一月発行の予定です◎が、投稿は十一月七日までに公民館へ。